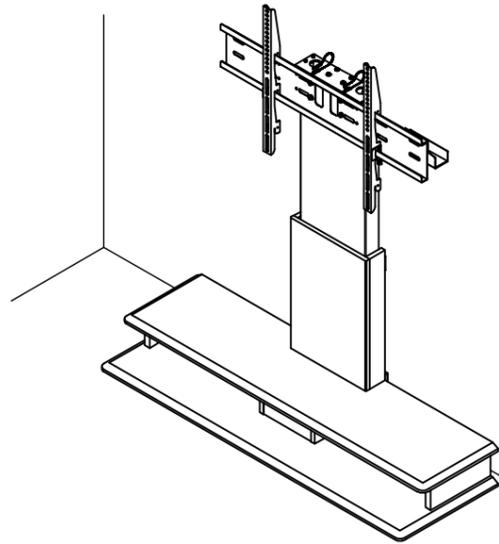




HLDGS. 電動昇降型 壁寄スタンド YTS4077DN B1/ N1 組立説明書



この度は、本製品をお買い上げ頂き、誠にありがとうございます。

※この組立説明書を十分にお読みいただき、正しく組立てご使用ください。
※組立作業をする場所は、厚手の布などを敷いて床や製品に傷つけないように注意してください。

※この組立説明書を読んだ後は大切に保管してください。

警告 本製品は壁から離れた状態でのご使用はできません。
本製品は必ず安定した場所で壁に寄せた状態で設置してください。

警告 電動昇降ユニットの接続方法など電気器具の取り扱い方法については、必ず別紙添付の説明書をお読みください。

必要な工具 ・ドライバー (+, -) ・手袋 (けが防止の為)

安全に正しくお使いいただくために

ここに示した注意事項は、危害や損害を未然に防ぐ為の重要な内容ですので、必ずお守り下さい。

警告 この表示を無視して、誤った取扱いをすると人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

注意 この表示を無視して、誤った取扱いをすると人が傷害を負う可能性が想定される内容、および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

< 製品の取扱いについての注意 >

- 警告** ◎製品の分解や修理・改造は絶対に行わないでください。変形や破損、転倒などを引き起こす原因になります。
- ◎ぐらついた場所や傾いた場所など不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりして、けがの原因となります。

< 組立及び設置する際の注意 >

- 注意** ●組立は、必ず安定した平らな場所で行って下さい。床や壁などを傷つけないように厚手の布や段ボールなどを敷いて下さい。
- 屋外での使用や水濡れを避けてください。直射日光やストーブなどの熱が直接当たる場所や湿気・乾燥の著しいところでの使用は避けてください。本体の変形や変色など、破損の原因となります。
- キャスター、扉、引出しがある場合は、移動時や開閉時に手や指などを挟みけがの原因になりますのでご注意ください。
- 本製品を設置する際は、必ず二人以上で移動・設置して下さい。設置場所は平らな場所に設置し、背面を壁に寄せてご使用下さい。

< 使用する際の注意 >

- 注意** ○乱暴な取扱いや用途以外の使用はしないでください。けがや故障・破損の原因になります。
- 記載されている耐荷重より重い物は設置しないでください。製品が破損したり、転倒でけがをする恐れがあります。
- 製品の上に脚を掛けたり、腰を掛けたり、もたれたりしないでください。又、小さなお子様のいらっしゃるご家庭では、ぶら下がったり、乗り物などの遊びに使用しないよう注意してください。製品が破損したり、転倒でけがをする恐れがあります。
- 棚板等からはみ出して、機器等を設置しないでください。破損や転倒してけがをする恐れがあります。
- 可動部の隙間に物を置いたり、頭や手指などをいれないでください。可動時に破損やけがをする恐れがあります。
- 移動の際は、収納しているものを取り除き、必ず二人で移動してください。

お手入れについて

☆本製品の汚れは、柔らかい乾いた布で軽くふき取ってください。濡れた布でふくと、表面がはがれたり変色したりする原因となることがあります。

*裏面・別紙もよくお読みください。組み立て方などを記載しております。
*改良のため、仕様及び外観は予告なく変更することがありますので、ご了承ください。

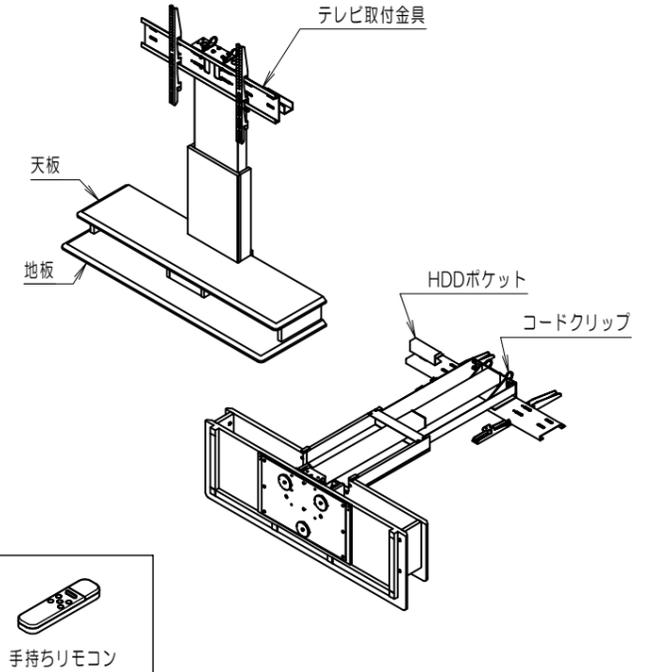
組み立て前のチェックポイント

- ① 左面の安全上の注意を必ずお読みください。
- ② 組立にあたっては、プラスドライバーをご用意ください。電動ドライバーは使用しないでください。過剰に締め付けすぎて部品や製品が破損する恐れがあります。
- ③ 組立は、必ず安定した平らな場所で行って下さい。床や壁などを傷つけないように厚手の布や段ボールなどを敷いて下さい。
- ④ 組立の前に必ず、部材及び部品表を確認してください。
- ⑤ ネジの締め忘れ、締めすぎに注意してください。
- ⑥ 接着材の着け忘れ、着け過ぎによるはみ出しに注意して下さい。
- ⑦ 組立作業は必ず二人以上で行ってください。

マークについて

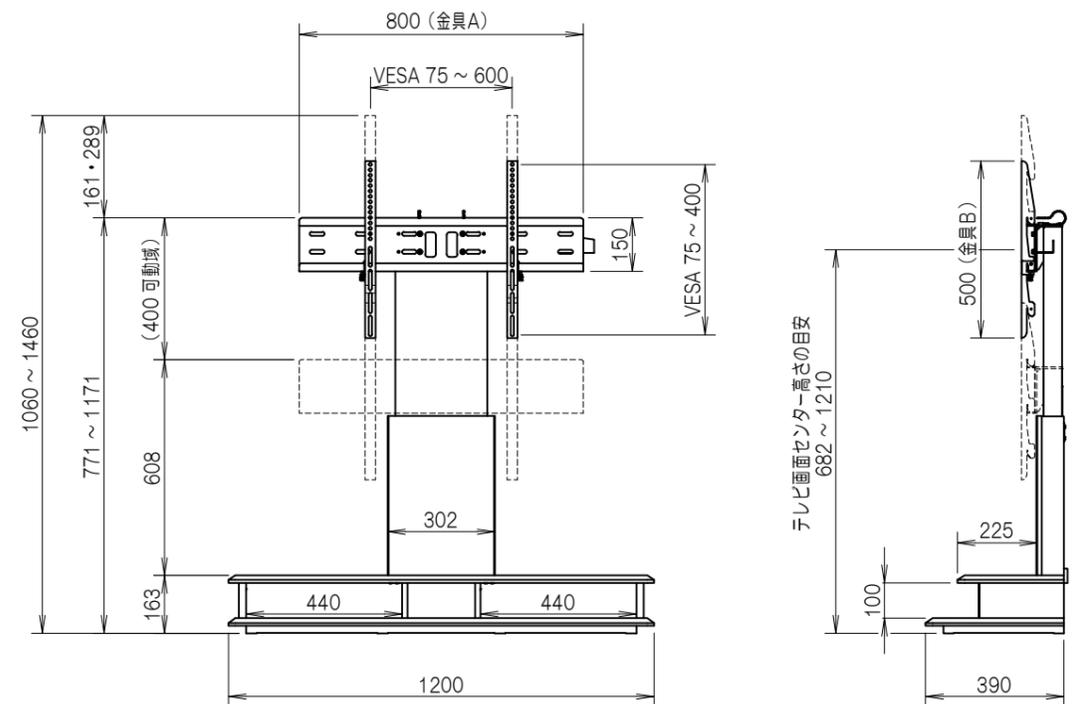
- 警告** は必ず守って組み立ててください。
- 注意** は注意して組み立ててください。

完成図 (最伸時)



寸法図

寸法図単位: mm



適用サイズ	取付テレビ耐荷重	天板・地板耐荷重	昇降寸法	製品重量	原産国
40~77インチ	40 kg 以下	30 kg 以下	40 cm	38 kg	台湾・中国

1 部品名称と確認

組立をはじめる前に、部品の数等をご確認ください。

本体組立部品 袋詰め部品表

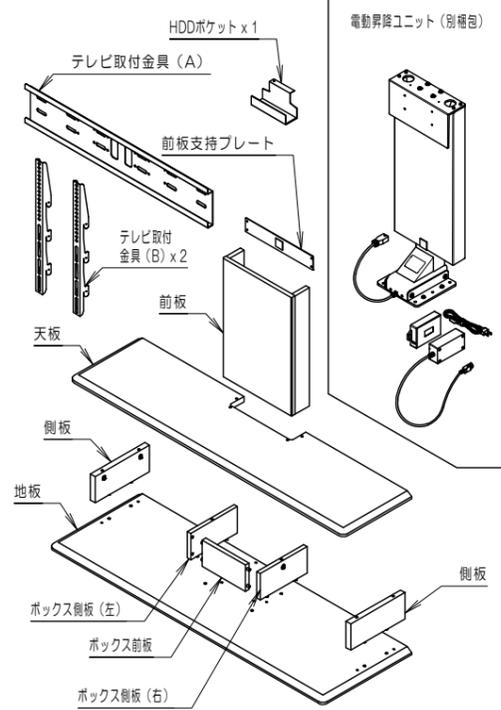
品名	数量	形状
組立ネジ 5.5x50	6	
ユニット取付ネジ M6x45 (ワッシャ付)	6セット	
組立ジョイントシャフト	6	
組立ジョイント金具	6	
前板取付ネジ M4x35	4	
前板支持プレート取付ネジ M4x12	4	
テレビ取付金具固定ネジ M6x12	4	
外れ防止金具 (L/R)	各1	
外れ防止金具取付ネジ	2	
ストッパーネジ	2	
六角レンチ	1	
簡易ドライバー (+)	1	

本体取付部品 袋詰め部品表

品名	数量	形状
地板用クッション	6	
天板用クッション	2	
マジックテープ (60x15)	5	
コードクリップ (取付ネジ M4x5)	各2	
可動部配線用結束バンド 固定ベース	各8	
転倒防止ワイヤー (30cm)	1	

テレビ取付部品 (3種) ・ネジ (13種) 袋詰め

部品表は、組立説明書の 8 に記載しております。

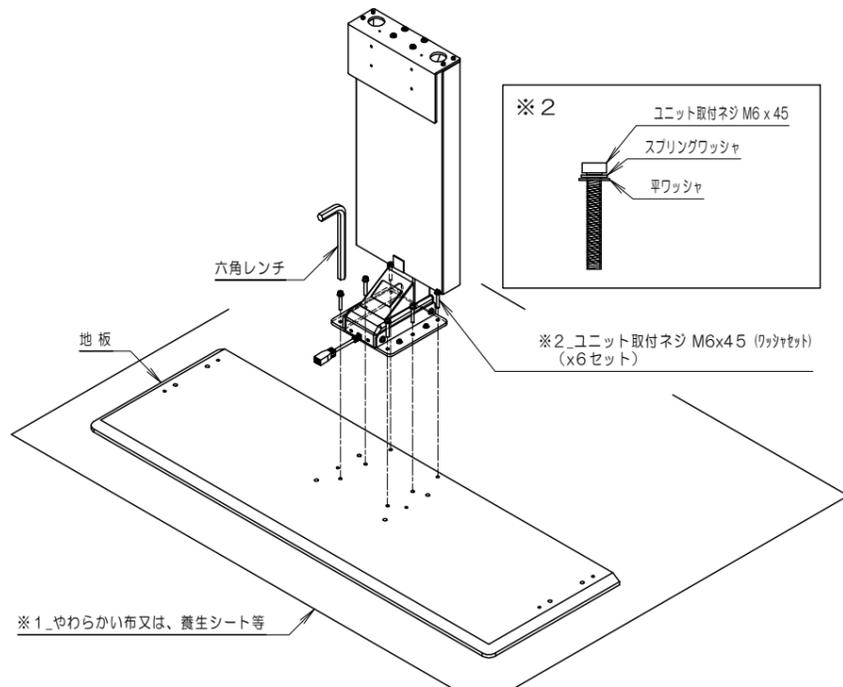


<テレビ取付ネジについて>

添付のネジがすべて適合しない場合は、テレビメーカーにネジ穴サイズを確認して頂き、市販のネジを別途お求めください。

2 地板に電動昇降ユニットを取付けます。

- ※1_組立の際は、床等にやわらかい布や養生シートを敷き、その上で組立を行ってください。
- ※2_ユニット取付ネジは、スプリングワッシャと平ワッシャを組み合わせてお取付ください。



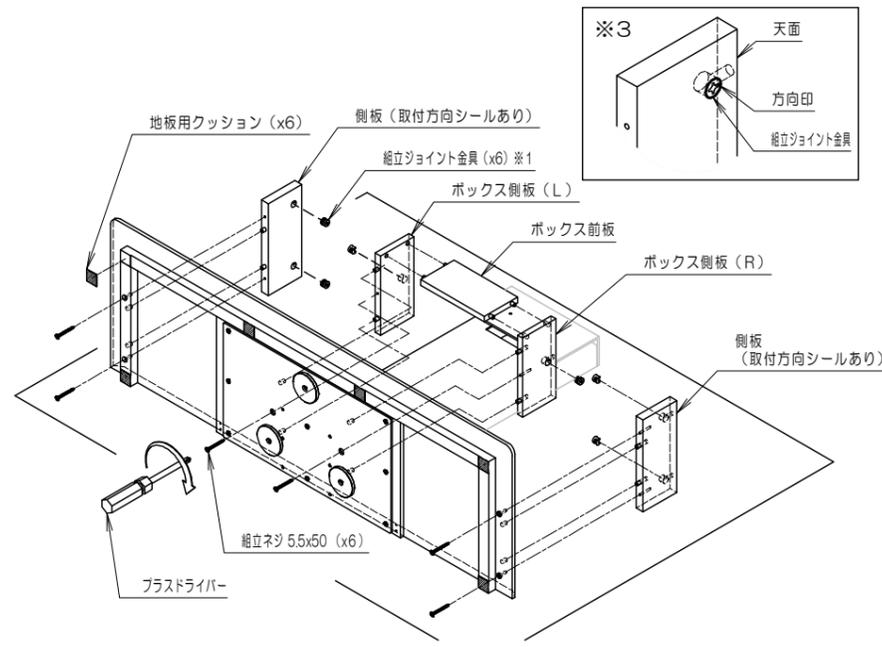
※1_やわらかい布又は、養生シート等



ユニット取付ネジを締め付ける際は、穴位置を確認しながら垂直に差し入れ6本全てのネジを仮留めしてから、最後にしっかりと本締めをしてください。

3

2で組んだ地板とユニットをゆっくりと後ろに寝かせて、側板・ボックス側板にジョイント金具6個を差し入れ、組立ネジで地板に取付けます。
側板及びボックス取付後に、地板の底面に合わせて地板用クッション貼り付けます。
※3_ジョイント金具は、方向印が天面方向になるようにして差し込む



組立ジョイント金具を側板・ボックス側板に取付ける際、組立ジョイント金具の向きにご注意ください。



既存の床や、本品にキズがつかないように布などで養生してください。

4

組立てた本体をゆっくり起こし、コントロールボックスと変圧器を接続して中央のボックス内に収めます。機器収納後に電動昇降ユニット本体のコードをコントロールボックスに接続(図1)してください。

- 電動昇降ユニットの接続方法については、「電動昇降ユニット取扱説明書」をご参照ください。
- ※4_機器を固定する場合は、付属のマジックテープ(粘着シート付)をご使用ください。

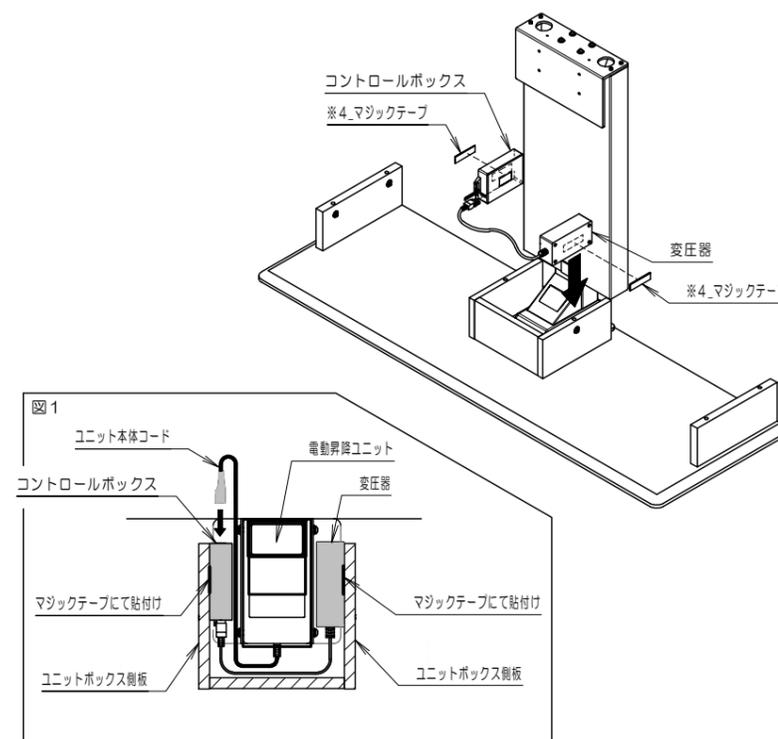
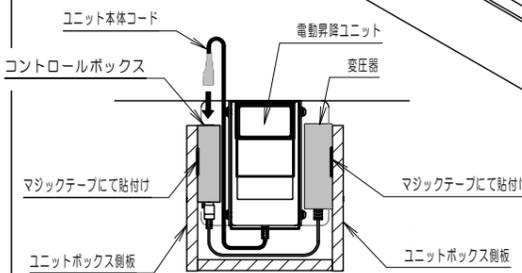
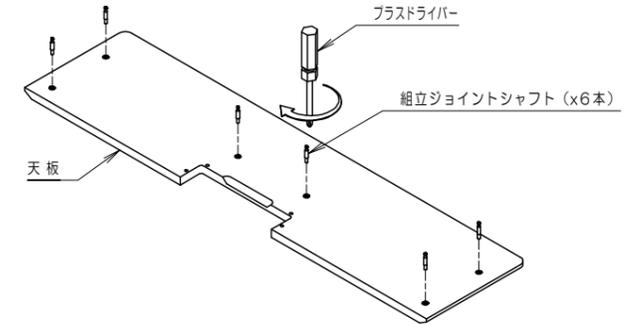


図1



5

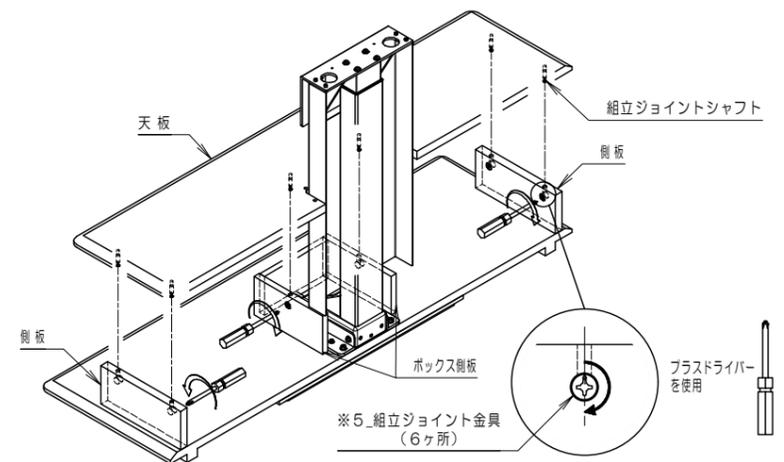
天板の裏面に組立ジョイントシャフト6個を取付けます。



6

5で組んだ天板を4で組んだ側板・ボックス側板に取付けます。
※5_組立シャフトを側板の穴に差し込み、側板の組立ジョイント金具を+ドライバーで締め付け固定します。

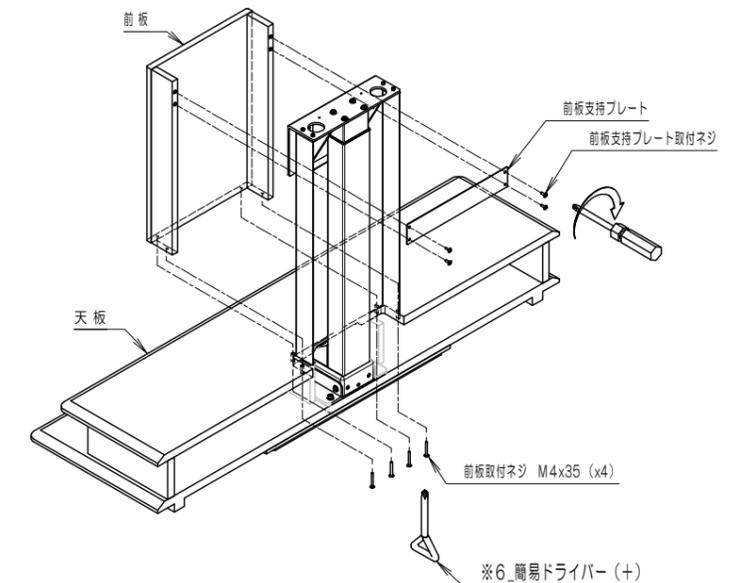
注意 取付作業は、必ず二人以上でおこなってください。



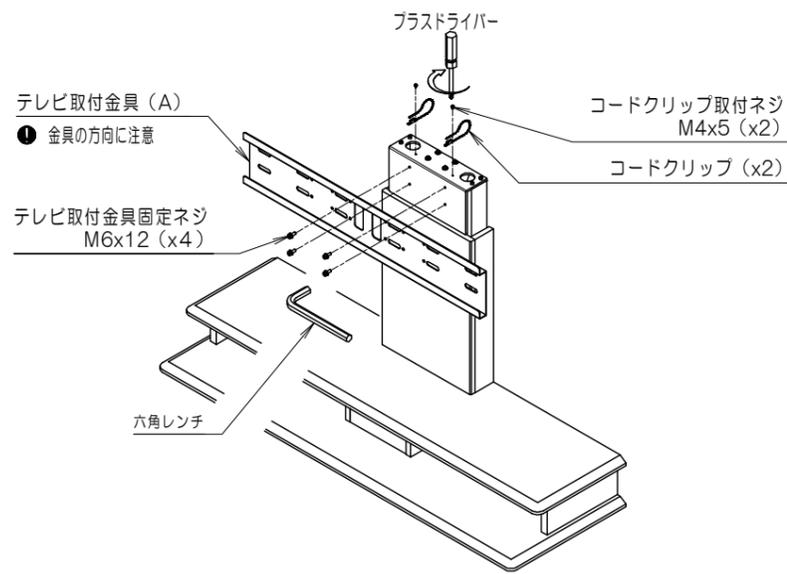
注意 ジョイントカムの締め付けをする際、必ず90度から180度の範囲で締め付けてください。無理に回すと破損の原因となりますのでご注意ください。

7

前板を天板に取付け、前板取付後に前板支持プレートを取付けます。
※6_前板をネジ止めする際、付属の簡易ドライバー (+) をご使用ください。



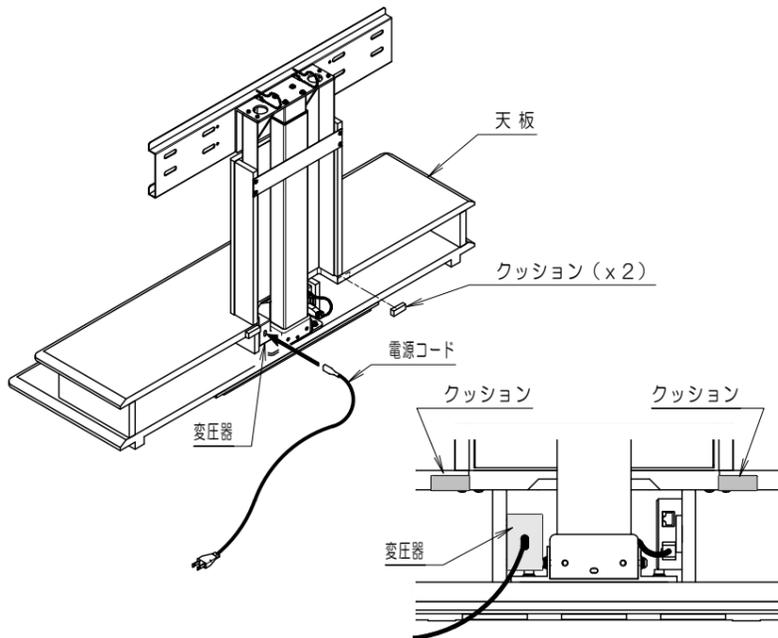
7 電動昇降ユニット部にテレビ取付金具(A)とコードクリップを取付ます。
電動昇降ユニットの中央とテレビ取付金具(A)中央が合う穴位置でお取付ください。



注意 テレビ取付金具(A)取付時、ネジの締め付けは確実にこなしてください。

8 変圧器に電源コードを接続し、天板背面木口にクッション(2ヶ所)を取付ます。

注意 ご注意：電源コードの変圧器への接続はしっかりと確実にこなして下さい。

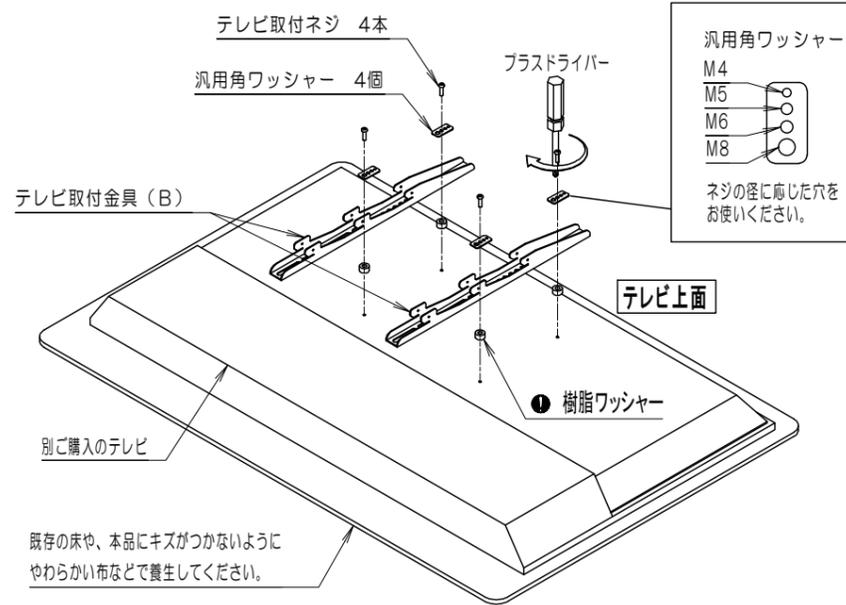


9 添付部品：テレビ取付部品及びテレビ取付ネジの確認 ※別紙：「組立補足説明書」参照

品名	数量	品名	数量	品名	数量
汎用ワッシャー	8	M5 x 16	8	M6 x 30	4
樹脂ワッシャー	8	M5 x 20	6	M6 x 35	4
M4 x 15	8	M5 x 25	8	M8 x 15	4
M4 x 25	6	M6 x 15	6	M8 x 20	6
M4 x 30	4	M6 x 20	4	M8 x 35	4
M4 x 35	4				

注意 上記のネジがすべて適合しない場合は、テレビメーカーにネジ穴サイズを確認して頂き、市販のネジを別途お求めください。

10 テレビ取付金具(B)の取付
注意 別紙：組立補足説明書「テレビ取付ネジの選定と金具の取付方」参照

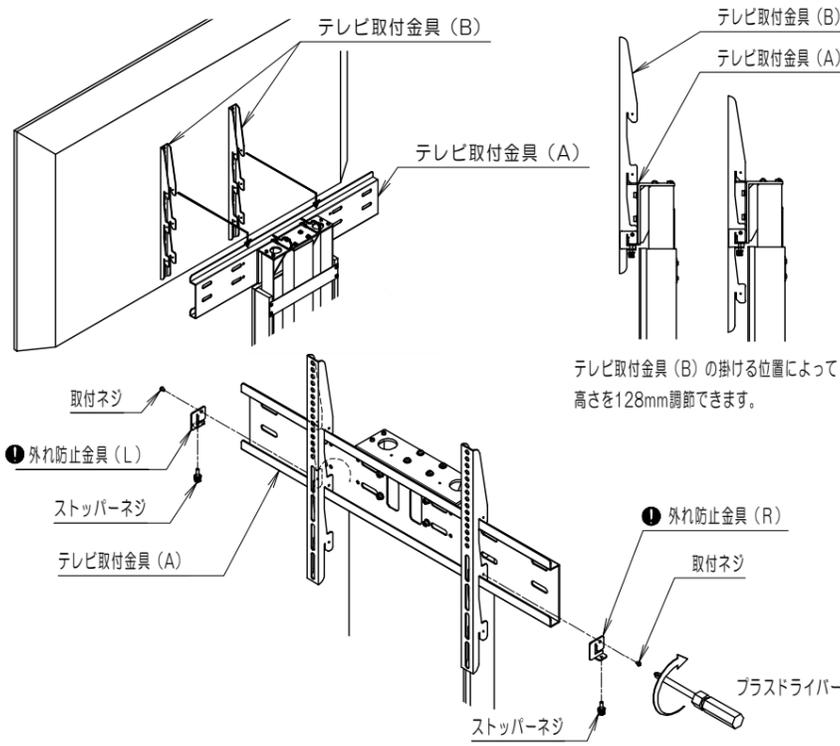


注意 テレビ取付ねじは、サイズの違うものを無理に使用した場合、テレビ本体を破損する恐れがあります。必ず最適なサイズを選んでご使用ください。

注意 樹脂ワッシャー テレビに凹凸がある場合にご使用ください。

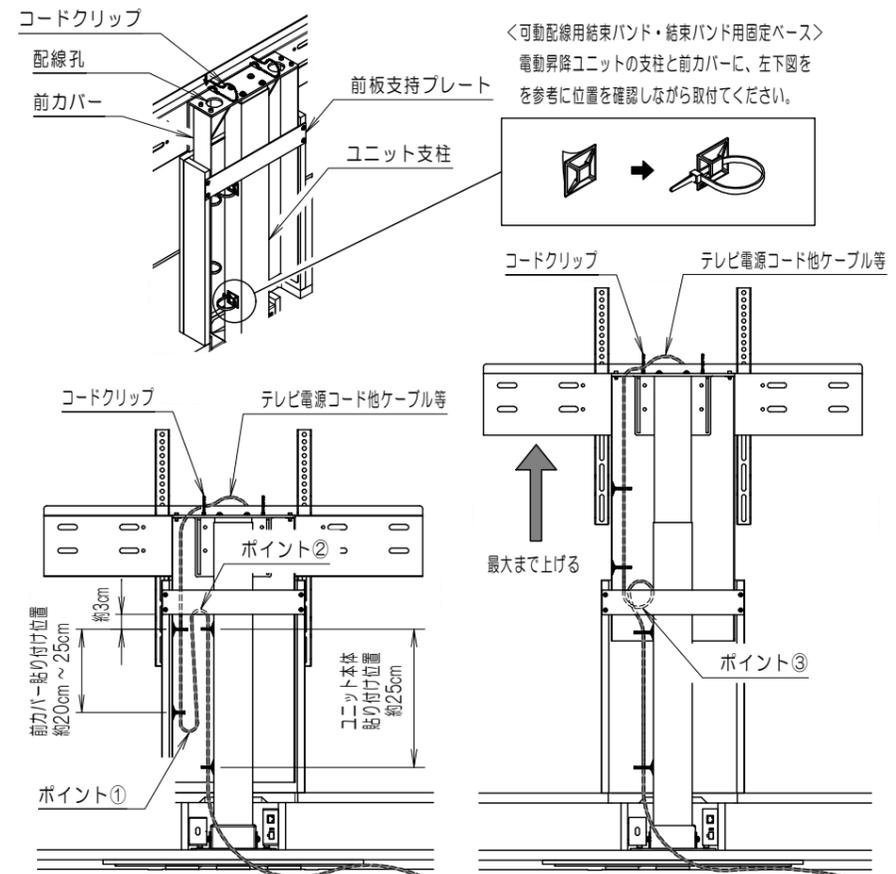
11 テレビの設置と設置後、テレビ取付金具の固定

注意 テレビの設置作業は、必ず二人以上でおこなってください。



注意 外れ防止金具取付についての注意点がございましたので、別紙(組立補足説明書)をご参照ください。

12 テレビ設置後の配線方法(コードマネジメント)
テレビの電源コード、アンテナケーブル、LANケーブル等を可動部に合わせて配線をします。



< 1. 最終時に配線をしてください。 >

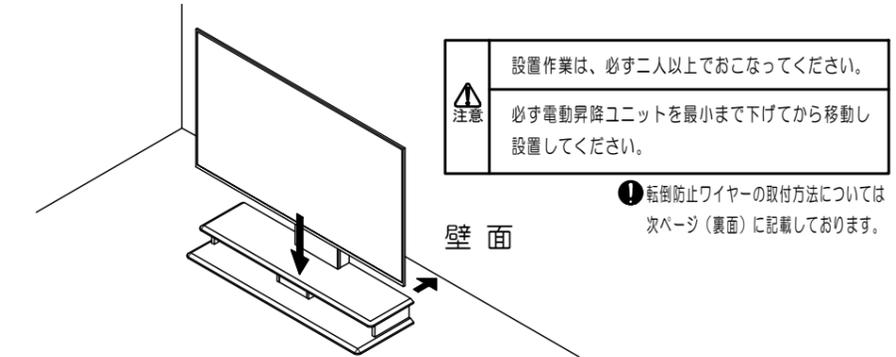
上記のようにS時に配線して、結束バンドを軽く締め付けて電動昇降ユニットの電源を入れ、リモコンで昇降させて配線したケーブルの動きを確認してください。
ポイント①：ゆとりを持たせて配線してください。
ポイント②：配線の一部が前板支持プレート内に収まるように配線してください。

< 2. 最大まで伸ばして配線の動きを確認 >

電動昇降ユニットをリモコンで昇降させて配線したケーブルの動きを確認してください。
ケーブルを数本束ねている場合は、それぞれの動きが同じになる用に束ねて配線してください。
ポイント③：最大まで伸ばした時、図のようにケーブルが円状になるように配線して、その円が前板支持プレート内に収まるように配線してください。

警告 電動昇降ユニットをリモコン操作する際は、テレビが固定されていることを確認して周囲に人や物がいない事を確認してから操作してください。(作業及び操作は必ず二人以上でおこなってください。)

13 組立及び配線完了後、電動昇降ユニットをリモコン操作で最小まで下げてから壁面に寄せて、転倒防止ワイヤー(次ページ参照)を取付けて設置してください。



注意 設置作業は、必ず二人以上でおこなってください。
必ず電動昇降ユニットを最小まで下げてから移動し設置してください。

注意 転倒防止ワイヤーの取付方法については次ページ(裏面)に記載しております。

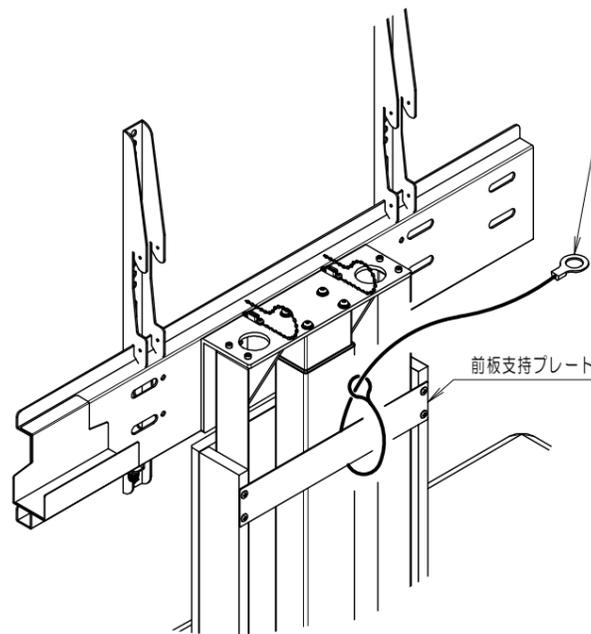
警告 本製品は必ず安定した場所で、壁に寄せた状態で設置してください。



この商品は壁に寄せて設置使用する商品です。
壁から離して設置使用することは原則できません。

＜ 転倒防止ワイヤー取付方法 ＞

- ・ スタンド背面の前板支持プレートに転倒防止ワイヤーを下図のように取り付けて
転倒防止ワイヤーの先端金具を、十分に強度のある壁面に市販のネジにて固定してください。



転倒防止ワイヤー

前板支持プレート

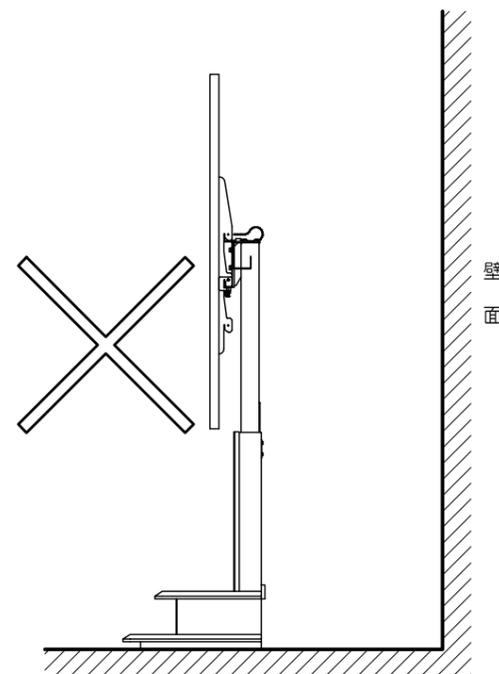
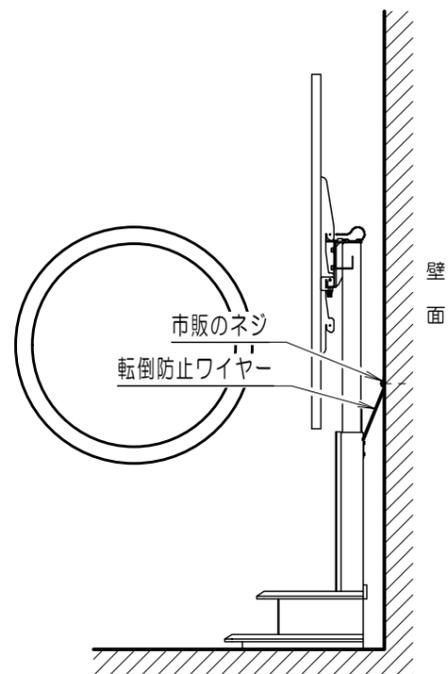


注意

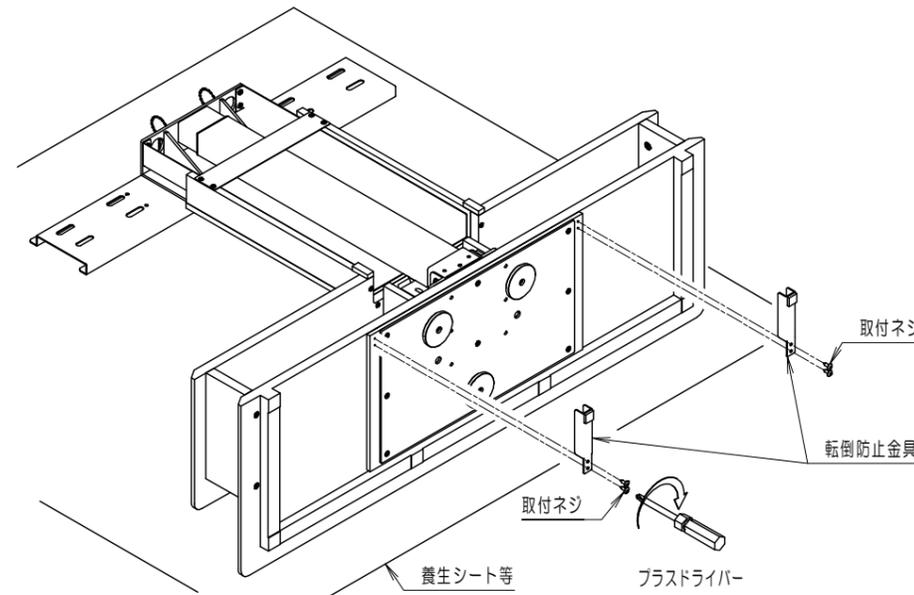


必ず壁に寄せた状態で設置し、転倒防止ワイヤーを取付けて転倒防止の処置を行ってください。

- ・ 転倒防止ワイヤーは十分に強度のある壁面に取付けてください。壁面の強度が低いと転倒防止機能をはたしません。
- ・ 壁面への取付には市販のネジをご使用ください。
- ・ 転倒防止ワイヤーはたるみのないように設置してください。ワイヤーがたるんだ状態ではスタンドが転倒した際に過度の衝撃が加わりワイヤーが破損し転倒する恐れがあります。

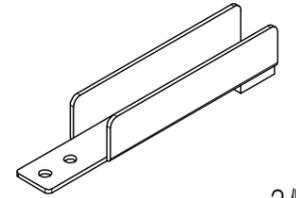


設置場所により、どうしても壁から離して設置使用される場合は添付の転倒防止金具を地板にお取り付けください。



転倒防止用添付部品

転倒防止金具



2個

転倒防止金具 取付ネジ (タップネジ 5X16)

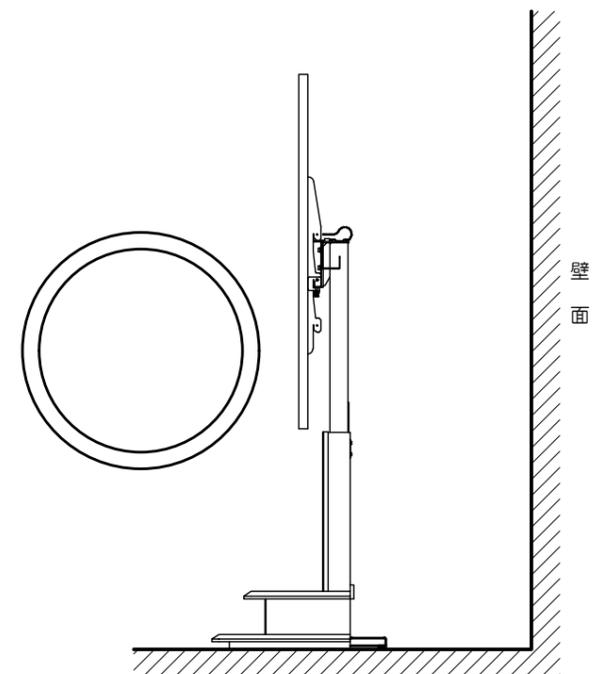
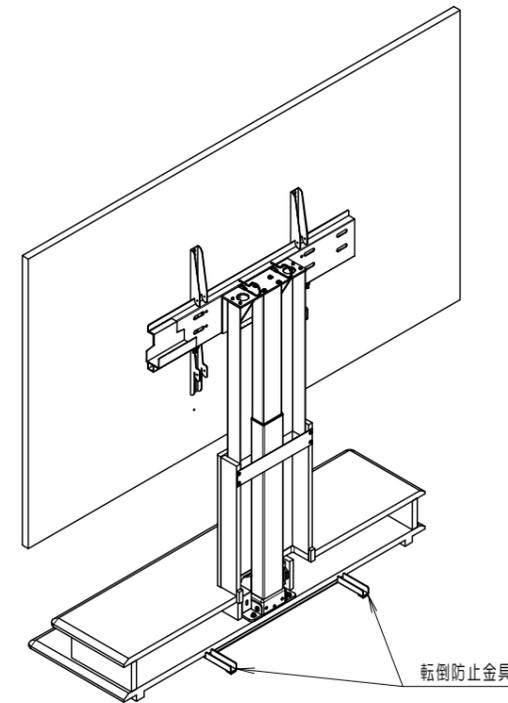


4本



注意

組立完了後に転倒防止金具をお取付の際は、電動昇降機を最低まで下げ床に養生をして、必ずテレビや周辺機器等を外してからお取付ください。



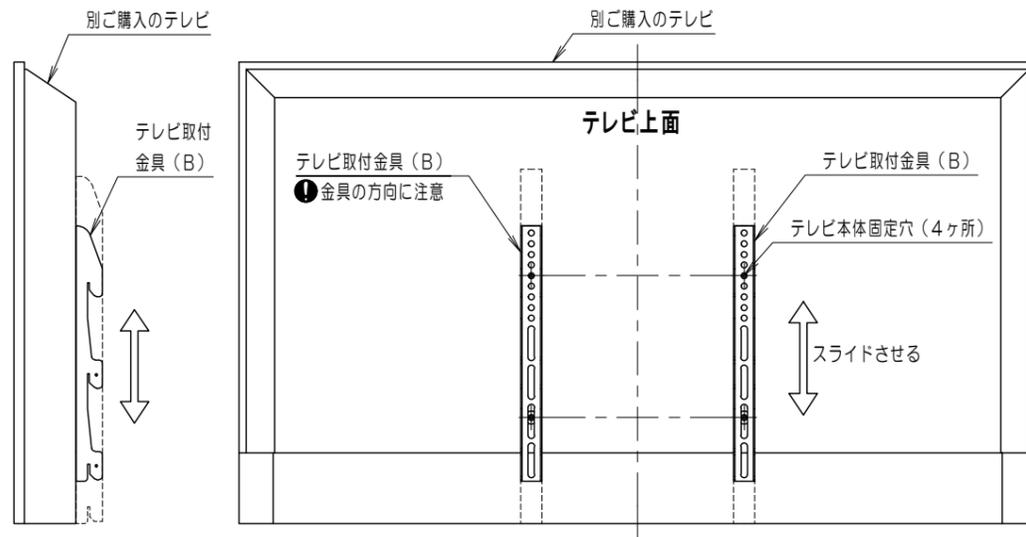
壁面

< テレビ取付ネジの選定と金具の取付方 >

テレビ取付部品・ネジ

品名		数量
汎用ワッシャー		8
樹脂ワッシャー		8
M4 x 15		8
M4 x 25		6
M4 x 30		4
M4 x 35		4
M5 x 16		8
M5 x 20		6
M5 x 25		8
M6 x 15		6
M6 x 20		4
M6 x 30		4
M6 x 35		4
M8 x 15		4
M8 x 20		6
M8 x 35		4

① テレビと金具の位置決めについて

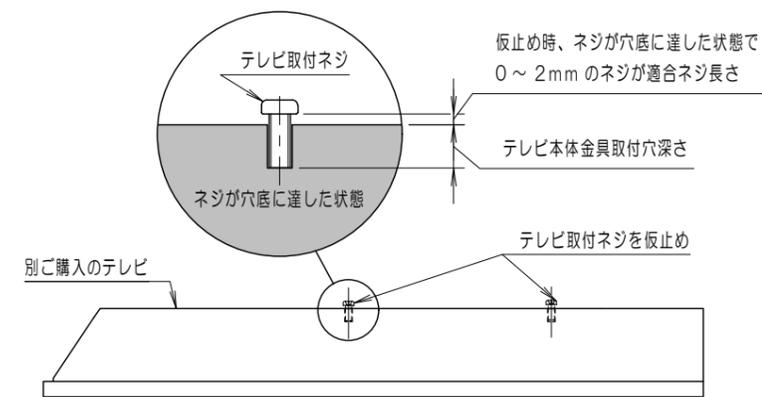


○ テレビの設置高さの目安(下図)を参考に、テレビ取付金具(B)をご希望の高さの位置でテレビ本体の金具穴に固定してください。

○ 左右のテレビ取付金具(B)は、高さを合わせて取付けてください。

② テレビと金具の取付ネジについて

● テレビ取付ネジの選別方法



テレビ本体にネジを仮止めし、上図の寸法(0~2mm)に適合したネジをご使用ください。

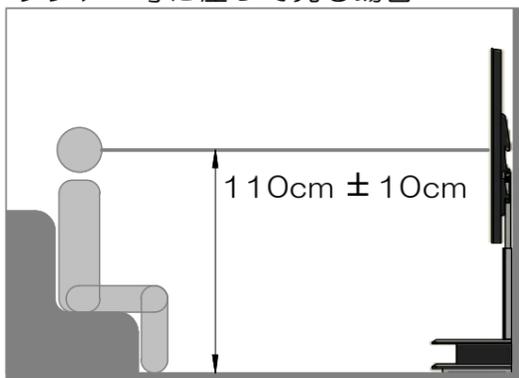
● テレビ本体の取付ネジは、メーカー機種によって数種類ありますのでネジの太さと長さを選ぶ必要があります。(テレビの説明書に記載している場合もございます。)

● 取付ネジは M4・M5・M6・M8の4種類がありますので合うものをお選びください。

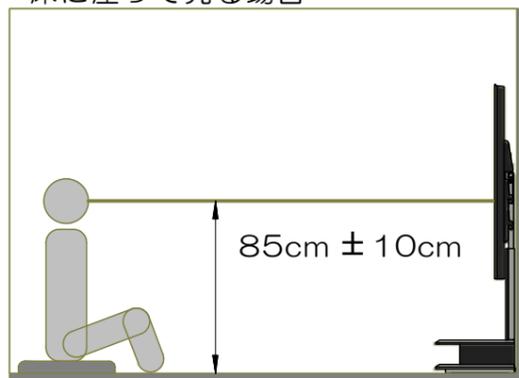
● 太さ・長さが合わない場合は、市販のネジを別途お買い求めください。

< テレビ設置高さの目安 >

ソファ等に座って見る場合



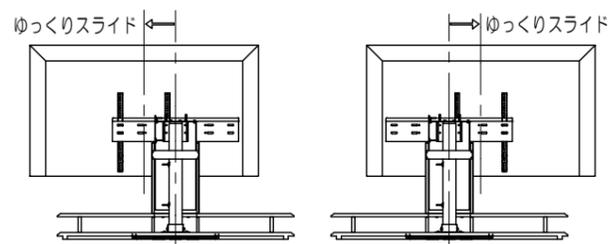
床に座って見る場合



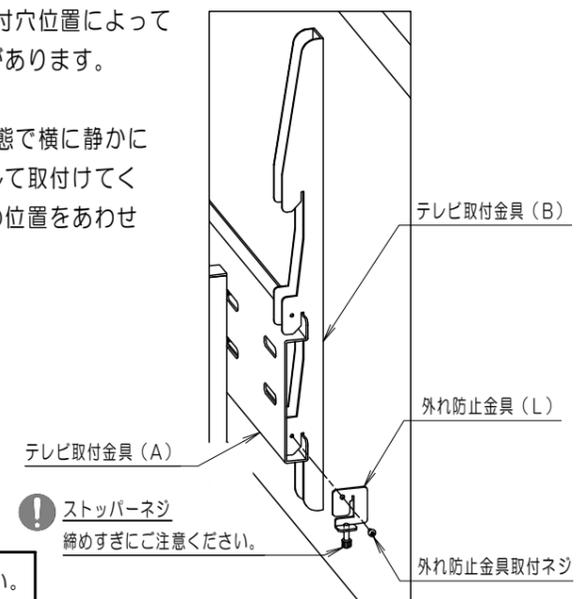
< 外れ防止金具取付時の注意点と解決方法 >

注意点：組立手順 11 で外れ防止金具を取付ける際、テレビの取付穴位置によってテレビを本製品と位置合わせしてから取付が難しい場合があります。

解決方法：組立手順 11 でテレビを本製品に引っ掛けた後、その状態で横に静かにスライドさせて外れ防止金具が取付可能なところまで移動して取付けてください。左右の金具取付が完了したら、テレビと本製品の位置をあわせ最後にストッパーネジでしっかり固定してください。



電動昇降ユニットを最小まで下げた状態で作業をおこなってください。
外れ防止金具取付作業は、必ず二人以上でおこなってください。

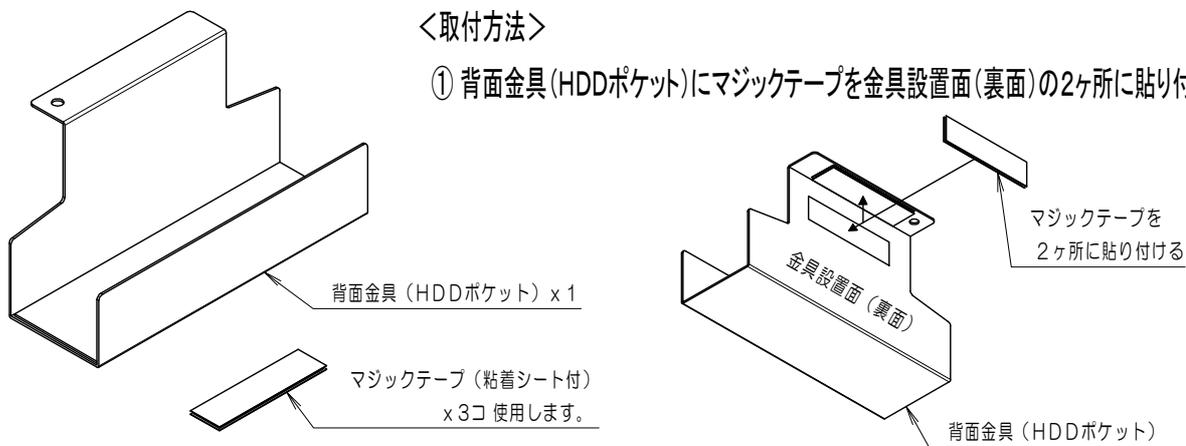


背面取付金具(HDDポケット)のご使用方法とご注意

外付けハードディスクレコーダー(HDD)等をお取付の際にご使用ください。

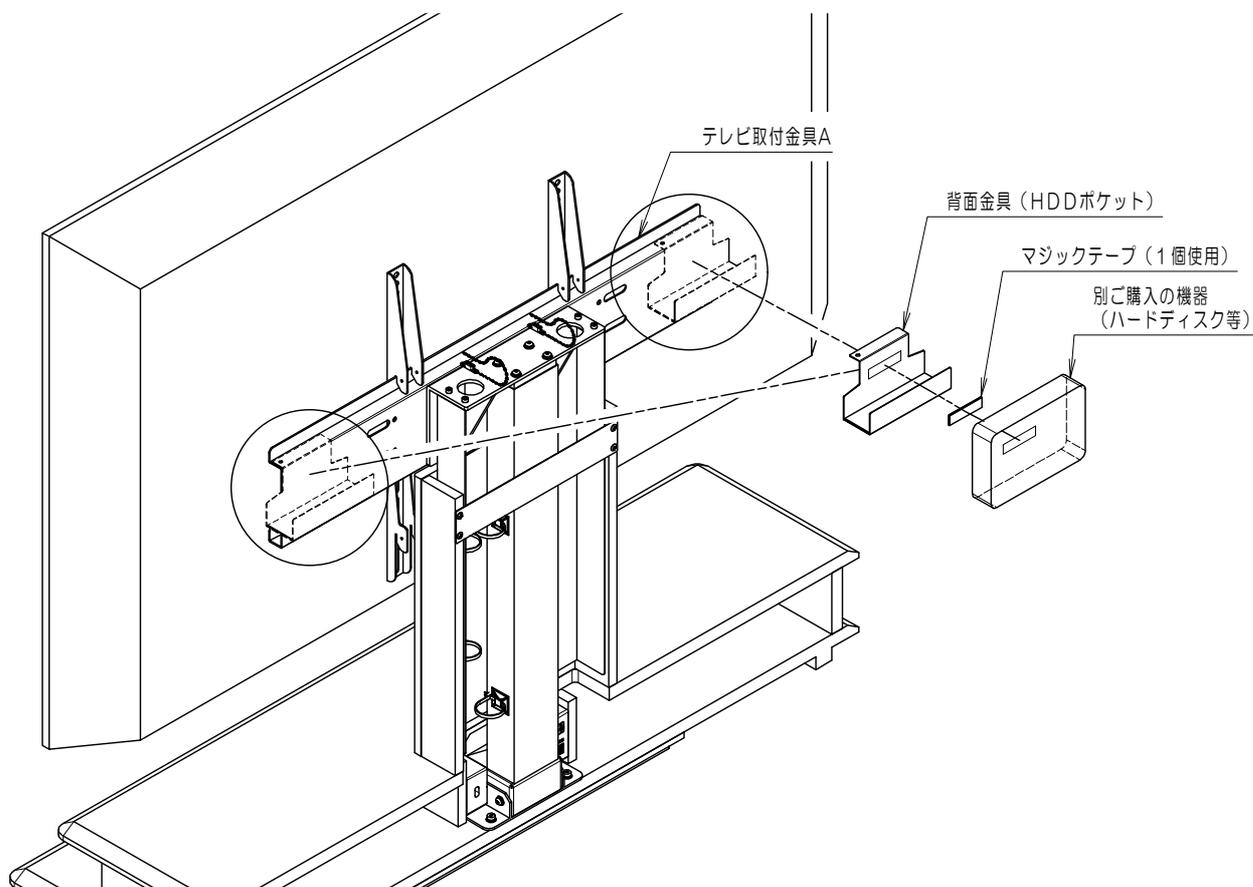
<取付方法>

- ① 背面金具(HDDポケット)にマジックテープを金具設置面(裏面)の2ヶ所に貼り付ける



<取付方法>

- ② スタンド本体のテレビ取付金具A背面左側又は、右側に背面金具(HDDポケット)を貼付け
別ご購入の機器(ハードディスク等)をマジックテープにて設置固定してください。



注意

電源等の配線は、別紙説明書内の配線方法(コードマネージメント)に従って配線してください。